

ふくおかフィナンシャルグループは、『CSR』を「ステークホルダー（利害関係者：お客さま・株主さま・従業員）とのよりよい関係を構築することにより、企業および社会の持続的成長を実現すること」と考え、法令遵守・リスク管理態勢の強化といった企業経営に関する取り組みはもとより、ステークホルダーに対する様々な取り組みを行ってまいります。

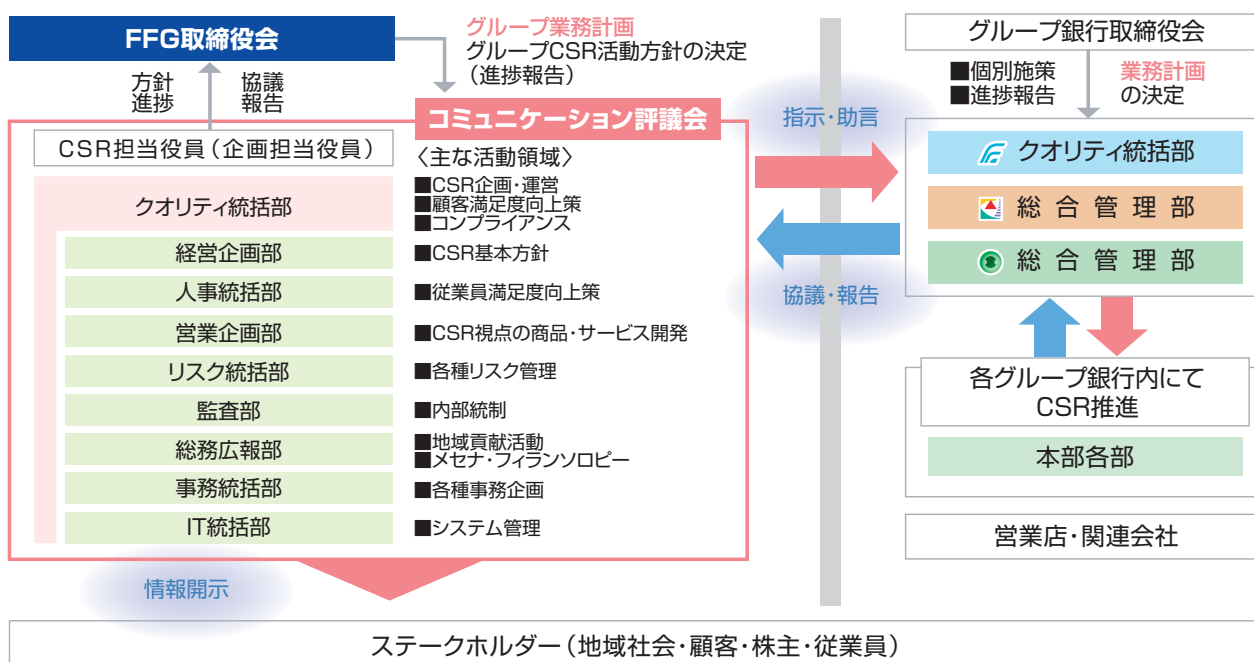
また、当社グループは、グループ経営理念の実践とも言うべき事業活動そのものが『CSR』であると考え、地域金融機関に期待される地域社会の信用を維持すると共に金融の円滑を図り、地域経済の健全な発展に貢献する『社会の公器』（公共の機関）としての社会的責任はもとより、地域金融グループとしての役割・特性を活かして持続可能な社会を実現するため、最も貢献できる分野において、様々な変革と価値創造に寄与する活動を展開していきます。

FFGにおけるCSRの定義

CSRとは、全てのステークホルダーがFFGに抱く経済的、法的・倫理的、若しくは心情的な期待に対して、バランスのとれた意思決定を行い、様々な価値を提供することで、ステークホルダーの持続可能な成長を促進し、FFGの持続的な発展を実現していくこと。



FFGのCSR経営/推進体制



FFGで取組むCSR活動は、その時々での社会的課題や要請に対し、受動的に伝えるのではなく、持続可能な活動として自発的かつ継続的に実施していくことが基本となります。

この活動の基本軸として、FFGでは、『3つの活動層(Activity Layer)』を設定します。これは、実際の活動を行う従業員一人ひとりが、より明確なビジョンと発意を持ち、具体的で厚み(層)のある取組みができるように、FFG自らが後ろ盾となってFFGの広域展開型地域金融グループとしての役割・特性を活かしながら最も貢献できる分野にフォーカスするものです。

この3つの活動領域と3つの活動層の組み合わせを最適化することにより、FFGとその従業員は、経営資源を効果的に活用して、良き企業市民・良き企業人としての責務を果たすとともに、社会の変革と新たな価値創造に資する志をもって、様々な事業活動を展開していきます。

■3つの活動層 (Activity Layer)

活動層Ⅰ 環境共生活動

地球に負の影響を及ぼす環境問題は、FFGが共生を図っていく『地域』にとっても看過できない重要課題です。FFGは、自らの環境負荷の抑制・軽減に努めるとともに、『金融』が持つ役割・機能を介して、環境保全に資する商品・サービスを積極的にステークホルダーへ提供していきます。

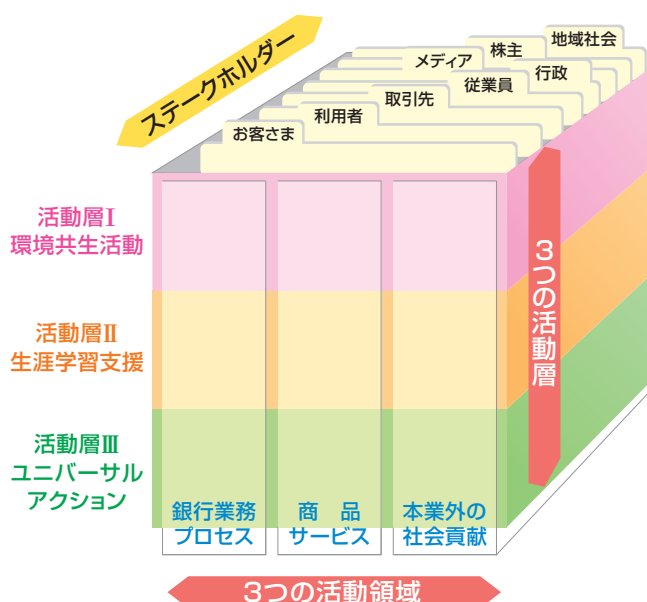
活動層Ⅱ 生涯学習支援

次世代を担う子供の豊かな感受性、人間性の形成は勿論のこと、すべての人々のライフサイクルに応じた様々なシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援していきます。また、企業市民としての『法人』を対象とした各種啓発活動にも取組みます。

活動層Ⅲ ユニバーサルアクション

店舗チャネルなどのハード面や、商品・サービスなどのソフト面、従業員一人ひとりの対応といったヒューマン面において、高齢者、障がい者、子供、女性などに特定しない『みんなに優しい』をキーワードにした、デザイン、機能、サービスを充実させる活動を展開します。

■3つの活動領域と3つの活動層の組み合わせ (CSR CUBE)



3つの活動領域と3つの活動層の最適な組み合わせ=バランスのとれたCSR経営を展開することで、社会の変革と新たな価値創造に挑戦していきます。

■3つの活動領域 (Activity Area)

1. 銀行業務プロセスにおけるCSR

コーポレートガバナンス、法令遵守、各種リスク管理、情報開示といった企業経営の根幹となる態勢構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動等といった、銀行業務の全プロセスに係る取組み

2. 銀行の商品・サービスによるCSR

銀行のもつ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取組みおよび金融ビジネス

3. 本業外の社会貢献によるCSR

本業とは直接的な関係は薄いですが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取組み (ボランティア、芸術文化活動等含む)

■環境共生活動

FFGの環境への取り組み

FFGは平成21年4月に環境マネジメントシステム(EMS)を構築し、グループ共通の環境方針を策定しました。

地域一帯の清掃活動や、クールビズ・ウォームビズの実施、七夕や夏至・冬至など特定の日にオフィス施設の照明を一斉に消す「ライトダウン」イベントの実施、ペットボトルのキャップ回収など、役職員全員でエコアクションに取り組んでいます。

営業車のエコカー導入 および営業店舗などへのLED照明導入

CO₂削減のため、FFGでは、営業車両のうち普通乗用車(一部除く)について、ハイブリッドカーの導入を実施しました。また、営業店舗(主にATMコーナー)などの一部無照明設備を、順次、一般蛍光灯からLED蛍光灯へ交換を進めています。

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」

環境に配慮した経営を行う企業の取り組みを、FFG独自の「環境格付」で評点化し、得点に応じて金利優遇を行う融資商品FFG「エコ・ローン」をグループ3行で展開しています。

FFGは今後も、環境問題に対して、自らの環境負荷の抑制・軽減に努めるとともに、「金融」が持つ役割・機能を通じて、環境保全につながる商品やサービスを積極的に提供してまいります。

FFGの環境方針4つの柱

(1)EMSの継続的实施

- 地域の環境保全のために、目標を設定し、具体的な活動を通じて達成を目指します。
- 活動を評価し、必要な見直しを行うなど、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。

(2)本業を通じた環境面への取り組み

- 本業を通じて環境活動の側面からも地域貢献に努めます。

(3)環境配慮活動の実施

- 省エネ・省資源活動への取り組みおよび環境保全に配慮した社会貢献活動の実践により、環境への負荷軽減に努めます。

(4)全役職員への周知と徹底

- 本方針を当グループ全役職員が認識し、一人ひとりが環境問題について考え、自主的に行動し、改善活動を実践していきます。



ペットボトルキャップの回収によるリサイクル



本社周辺の清掃活動の様子

■生涯学習支援

金融を通じてのライフサポート

FFGは、すべての人々のライフサイクルに応じた様々なシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援しています。

お客さまに金融についての正しい知識を身につけて合理的な判断をしていただけるよう、FFGでは豊富なセミナーを開催しています。福岡銀行では福岡および北九州の2会場を拠点に、投資信託運用報告会をはじめ、住宅・年金・保険など、様々なテーマについて外部講師による無料(一部有料)のセミナーを開催しています。子育てや家事に忙しく、学習したりリフレッシュしたりできる機会が少ないというお母さんたちを対象としたシリーズ講座「素敵ママの学びCollege」には、定員を超える多くの方にお申込みいただきました。

文化・芸術イベントの開催およびお客さまのご招待

日頃からご愛顧いただいているお客さまへの感謝の気持ちを込めて、毎年恒例のニューイヤーコンサートをはじめ、さまざまな文化・芸術・スポーツイベントにお客さまをご招待しています。また、FFGの基盤である福岡・熊本・長崎を舞台にした与謝野鉄幹ら5人の詩人による紀行文「五足の靴」にちなんだ絵画・写真展を、グループ3行の本店および主要2店で順次開催しました。



素敵ママの学びCollege



2010博多・天神落語まつり 招福寄席



ニューイヤーコンサート



「五足の靴」絵画展・写真展

■生涯学習支援

企業・法人の皆さまへのサポート

株式会社FFGビジネスコンサルティングでは、お客さまの商圏・事業拡大や経営改善など経営ニーズに対して、多角的なサポートを行っています。各種セミナーや商談会を通じてお取引先企業のお役に立つ経営情報などをお届けしています。

また、行政とも積極的な連携を図っており、平成22年10月には北九州市などとの共催で「北九州フードチャレンジ商談会2010」を開催しました。11月には福岡銀行本店において、長崎・佐世保・雲仙3市主催の「長崎・佐世保・雲仙こだわり食材商談会」を共催、同会場にて「フード・アグリアイランド九州2010」を主催しました。なお同日は「長崎・佐世保・雲仙ゆめ市場キトラスフェア」も開催され、多くの方にご来場いただきました。



長崎・佐世保・雲仙こだわり食材商談会



キトラスフェア

■ユニバーサルアクション

【ハード】

ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を実現するため、お客さまとの接点である店舗を、可能な限り建替えもしくは改修を行ってリニューアルを進めています。車椅子の方にも配慮した記帳台や窓口、エレベーター、ATMなどバリアフリー機能を充実させています。

【ソフト】

「ユニバーサルアクション・プログラム」

FFGでは平成22年11月から本プログラムをスタートし、地域社会のために出来るアクションを営業拠点ごとに考えて行動する「ひとり1アクション」、「みんなにやさしい」の観点から選定した環境・福祉・コミュニケーションに資する資格・スキルを一人1つ以上取得する「ひとり1スキル」に取り組んでいます。今後は、認知症サポーターやサービス介助士、手話検定、ビジネス点字検定など、取得したスキルを活かしたお客さまへのサポートを目指します。

サービス介助士の全店配置

FFGでは、グループ3行全店に「お客様責任者」を配置しています。お客様責任者は「サービス介助士」の資格を取得しており、各営業拠点の中心となってお客様の目線で行動するワンランク上のサービスを目指しています。

【ヒューマン】

宮崎県口蹄疫被害・東日本大震災による被災地への復旧支援活動

FFGではこれらの被害からの一日も早い復旧を支援するため、FFGグループ3行および関連企業グループの役職員による募金にFFGからの寄付金を加え、義援金を送りました。

東日本大震災の被災地に向けては、社内で提供を募った衣類や毛布などを支援したほか、ボランティア活動への参加を希望する従業員の声の高まりを受け、交通手段や宿泊場所の確保や費用の負担、装備品の支給などの面を銀行としてサポートし、被災地でのボランティア活動を積極的に支援しています。

ユニバーサルアクション 3つの軸

ヒューマン	ソフト	ハード
「おもてなしの心」 従業員一人ひとりの	「あなたのいちばんに。」を 目指した取り組み・サービス	店舗設備・各種機能



車椅子のまま利用できる記帳台



ゆったりとしたエレベーター



救援物資の積み込み